

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 8 年 8 月 20 日

多 治 見 市 議 会 議 長 様



会派名 新 生 自 民

1 番議員 氏 名 獅子野 真人

質問題名	長期休業期間中の昼食提供
質問要旨	多治見市の放課後児童クラブ(学童)では、長期休業中の昼食は保護者の弁当持参が前提となっている。しかし、酷暑による食中毒リスク、共働き家庭の負担増、弁当を用意できない家庭の孤立など、子どもと家庭を取り巻く環境は大きく変化している。国は昼食支援を困窮家庭の早期把握の観点からも昼食提供を推進している。こうした状況を踏まえ、多治見市として学童における昼食提供の導入可能性と、具体的な方式の検討状況を問う。
質問項目①	長期休業中の学童における昼食が弁当持参となっている現状について、国が昼食支援を推進している方針を市はどのように受け止めているか伺います。
質問項目②	夏休みの弁当持参が、保護者負担や食中毒リスクにつながっている点を市はどのように把握しているか伺います。
質問項目③	国の方針や市の課題認識、半分以上の自治体が実施している現状などを踏まえ、学童での昼食提供の導入可能性について、市はどのように検討しているか伺います。
質問項目④	
質問項目⑤	
質問の相手方	市長、教育長、副教育長